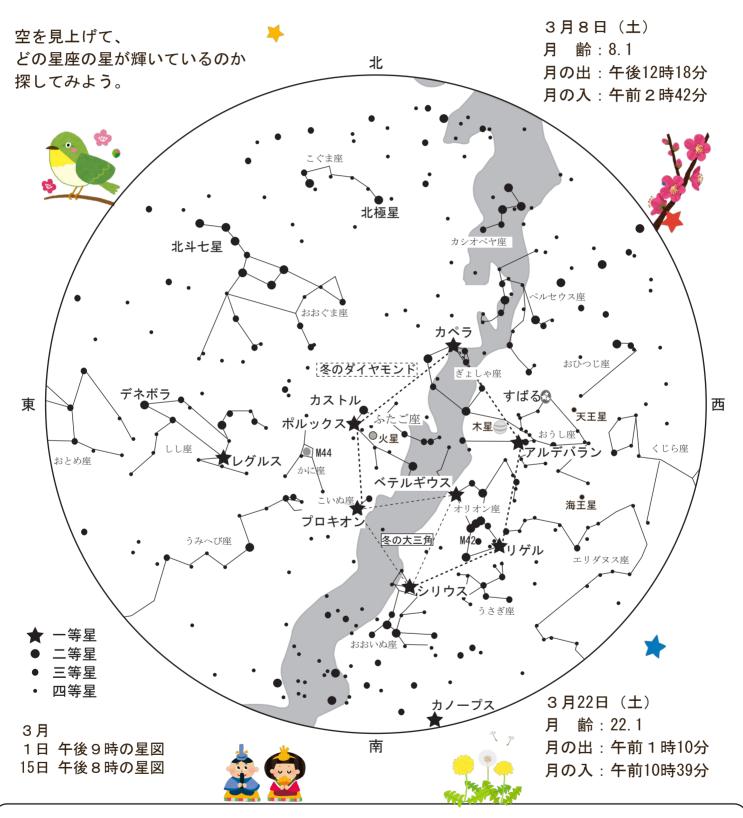
2025年

宙まどか通信 vol.96



大野城市 北コミュニティセンタ・

〒816-0912 福岡県大野城市御笠川一丁目17-1 休館日 :毎月第3火曜日(休館日が祝日の場合はその翌日)

年末年始(12月28日から翌年1月4日まで)

開館時間:午前9時~午後9時 FAX: 092 - 504 - 5102

 $\mathtt{TEL} \colon 0\ 9\ 2 - 5\ 1\ 3 - 0\ 0\ 9\ 9$

今月のイベント

3月8日(土) 午後7時~午後8時50分

「ふたご座の三角形」

明るい3つの星が並んで小さな三角形を作っています。今だけの特別な姿です。

3月22日(土) 午後7時~午後8時50分

「夜空で一番大きな星座」

夜空にたくさんある星座たちの中で一番 大きな"ヘビ"が見え始めています。





北コミHP

Facebook

X

Instagram











←土星の環の傾き

約7~8年かけて見た目が① →③と変わっていく。その後、 また同じくらいかけて戻る。

3月天文カレンダー

- 2日(日) 月の距離が近い (36万1964km) 月と金星が接近 (夕方)
- 5日(水) プレアデス星団の食 啓蟄 (太陽黄経345°)
- 6日(木) クジラ座 ○星ミラが極大
- 7日(金) 上弦の月 ●
- 8日(土) 水星が東方最大離角
- 13日(木) 水星と金星が接近 土星が合
- 14日(金) 満月 〇 (ワームムーン) 皆既月食 (日本では部分月食終了 ごろに月の出)
- 18日(火) 月の距離が遠い (40万5754km)
- 20日(木) 春分(太陽黄経0°) 海王星が合
- 21日(金) 金星が内合
- 22日(土) 下弦の月 ①
- 24日(月) 土星の環の消失 (1回目) 水星が内合
- 29日(土) 新月 ●
- 30日(日) 月の距離が近い (35万8128km)

~プチ天文情報~

「土星の環が消える!?」

大きな環が特徴で、その姿が印象的な土星。そんな土星のアイデンティティともいえる環がなくなってしまう年になりました。土星の環はとてもキレイな大きな板のようにも見えますが、実際は「cm~IOm程度の氷がたくさん並んでいる場所です。その半径は土星中心から約I4万km、厚さは約IOm~Ikmと言われています。とても大きくて薄いのです。この薄さが土星の環の消失に関わる重要なポイントです。消失はいったいどうして起きるのか、簡単にご紹介します。

【パターン①「地球から見て土星の環が真横になる」】 遠い地球からとても薄い環を真横から見ると、細すぎてまるで 消えてしまったように見えます。3月24日に起こります。



【パターン②「太陽からの光が土星の環を真横から照らす」】 環の真横から太陽の光を受けることで、環に光がほとんど当たらなくなります。この時、環が消えてしまったように見えます。 5月7日に起こります。

【パターン③「反射する光が地球側に向かない」】

たいよう ちきゅう かない はまた ないよう ちきゅう かん ないよう ちきゅう かん ないよう ちきゅう かん ないよう ないます る時、環の光っている面が 地球から見えなくなります。11月下旬ごろ近い状態になります。

本当に環が消えるのか楽しみに待ちましょう。

